



—宝が池プレイパーク—

# PLAY PARK

かたのようす

水無月  
文月

平成 24年度

合併号



# ● プレイパーク開催のようす

# ～通常プレイパーク～(水無月)

<b>H24年 6月 3日 (日)</b>	
天候: 晴れ	気温: 26.0℃
内容: □輪投げ □フラフープ □コマ □竹馬 □ケン玉 □なわ跳 □ドッジビー □折り紙飛行機	
参加者数	300 人
スタッフ: 9 人 ・リーダー: ちゃら、ちゃら友、中谷、けんこば、あべちゃん、おたふくメンバー ・緑化協会: 小川	

○さわやかな風が吹き、外あそびが楽しい季節。プレイパークでは、らくがき先生の落書きコーナーを設置。たくさんの子供たちが入れ代わり立ち代わり、落書きペイントを楽しみにやってきました。



足のうらに絵の具を塗ってスタンプを押す子も。

<b>H24年 6月 10日 (日)</b>	
天候: 晴れ時々曇り	気温: 25.0℃
内容: □輪投げ □フラフープ □コマ □竹馬 □ケン玉 □なわ跳 □ドッジビー □折り紙飛行機 □	
参加者数	450 人
スタッフ: 8 人 ・リーダー: 岡ちゃん、ちゃら、ちゃら友、らみこ、スーフィー、ヒニー、府大2 ・緑化協会: 小川	



○10日、親水イベントで活躍してくれた、同志社大学音楽サークルのみなさんと、森の中で遊びました。一本橋でジャンケンゲームです。

同志社音楽サークル PAZ MUSICA のみなさんが、ステキな演奏を披露してくれました



<b>H24年 6月 17日 (日)</b>	
天候: 晴れ時々曇り	気温: 29.0℃
内容: □輪投げ □フラフープ □コマ □竹馬 □ケン玉 □なわ跳 □ドッジビー □折り紙飛行機	
参加者数	250 人
スタッフ: 2人 ・リーダー: ちゃら ・緑化協会: 谷川	

○17日は、過ごしやすい気候となって、たくさんの方の来場者がいらっしゃいました。補虫網をかごをもって、親子で虫とりを楽しむ姿も。



<b>H24年 6月 24日 (日)</b>	
天候: 曇り のち雨	気温: 28.0℃
内容: □輪投げ □フラフープ □コマ □竹馬 □ケン玉 □なわ跳 □ドッジビー □折り紙飛行機	
参加者数	200 人
スタッフ: 4 人 ・リーダー: なかたに、あべちゃん、おかちゃん ・緑化協会: 小谷	



○24日、降ったりやんだりの雨の中、竪穴式住居の吹き替え作業の続きが行われました。プレイパークでは、紙飛行機やストラックアウト、竹馬などいつもの遊びを楽しむ姿がみられました。

<b>H24年 7月 1日（日）</b>	
天候：大雨	気温：25.0℃
内容： ※ 大雨のため、遊具などの貸出なし	
参加者数	0人
スタッフ：2人 ・リーダー：－ ・緑化協会：野田、小川	

〇6月30日・7月1日の2日間で開催した「環境学習リーダー講座」の2日目でもあった1日。あいにくの大雨で、一般のプレイパーク利用者はいませんでした。その分、講座参加メンバーでじっくりとプログラム実習に集中しました。



<b>H24年 7月 8日（日）</b>	
天候：晴れ時々曇り	気温：34.0℃
内容 □輪投げ □フラフープ □コマ □竹馬、□ケン玉 □なわ跳 □ドッジビー □折り紙飛行機 □	
参加者数	200人
スタッフ：3人 ・リーダー：けんこば ・緑化協会：野田、小川	

〇暑い日となりましたが、たくさんの親子がやってきました。コマコーナーは、あいかわらずのにぎわい・・・リーダーのちゃらも大活躍です。毎回のようにはじめてコマに挑戦する子どもたちがやってきます。その子どもたちに、コマのまわし方を伝授しています★  
～がんばってね～^^



<b>H24年 7月 15日（日）</b>	
天候：晴れ時々曇り	気温：35.0℃
内容 □輪投げ □フラフープ □コマ ■みずあそび	
参加者数	250人
スタッフ：2人 ・リーダー： ・緑化協会：野田・小川	



〇大雨のあと、プレイパーク内の斜面やみちは、まるで川の様です。突然あらわれた、渓谷の風景に子どもたちは大はしゃぎ！みんな、一日中、ずぶぬれになって遊びました  
この日は、遊具は必要なかったようです…でも 動かした石は、ちゃんと元にもどしてね～



〇荒れた森に木を植えるために、ドングリはじめ、木の実生を育てていますがシカに食べられないように、頑丈にネットで保護しました。  
ちゃんと育ってくれることを願っています。



前日の大雨で、プレイパークに「滝」が出現しました！

<b>H24年 6月 2日 (土)</b>	
13:00~16:00	
天候: 晴れ	気温: 27.0°C
プログラム <b>「夏の虫たちの世界を たずねよう！」</b>	
参加者数	30 人
スタッフ: 3 人 ・講師: けんさん ・リーダー: おかちゃん ・緑化協会: 小川	



○子供たちに人気のプログラム、夏の虫を探して観察するプログラムです。子供たちはそれぞれ自慢の虫網や虫かごをもって集まってくれました。

けんさん先生の指導のもと、プレイパークの草原や林のなかでたくさんの虫を発見。きれいな色をしたはんみょうや、不思議な形をしたザトウムシ。昆虫たちのみせる様々な表情に、こどもたちは大喜びでした。



<b>H24年 6月 10日 (日)</b>	
13:00~15:00	
天候: 晴れ	気温: 25.0°C
プログラム <b>特別開催 「ネイチャー・クエスト」</b>	
参加者数	35 人
スタッフ: 6 人 ・講師: 数井・古川 2名 ・スタッフ&リーダー: ちゃら・木谷 ・緑化協会: 小川	



○プレイパークと並行開催です

ネイチャーゲームをもっとワイルドなプログラムに！  
ということで森を舞台に探検しながら、ゲームを楽しみました。



<b>H24年 6月 16日 (土)</b>	
11:00~15:30	
天候: 雨	気温: 23.0°C
プログラム <b>古代のくらし体験1 「竪穴式住居リニューアル！」</b>	
参加者数	4 人
スタッフ: 6 人 ・講師: (財)埋蔵文化財研究所3名 ・スタッフ&リーダー: おかちゃん、中谷 ・緑化協会: 小谷	

○プレイパークのシンボルでもある竪穴式住居の吹き替え作業です。この日はあいにくのお天気となりましたが、上からビニールシートを張って作業を開始。雨天にも関わらず、近所の常連の子供たちが数人、お手伝いに来てくれました。参加者の人数が少なかったため、吹き替え作業は途中までとし、続きは24日のプレイパークの日に行いました。(そのときの参加者は 7組程度)



ブルーシートを張って吹き替え作業



火おこし体験中



やっと完成！！



24日の継続作業

<b>H24年 7月 7日 (土)</b>	
10:00~15:30	
天候: 雨のちくもり   気温: 27.0°C	
プログラム <b>「ふねをつくろう! 七夕のおりがみづくり」</b>	
※「水辺の生きもの発見隊」 の予定でしたが、雨のため、変更	
参加者数	8人
スタッフ: 5人	
・講師(水辺): 森川氏 ・スタッフ: おかちゃん、こうさん ・緑化協会: 野田・小谷	



○前日まで続いた豪雨の影響で、たのしみにしていた川遊びが中止になってしまいました。そんな中でもメンバーたちは集合!

- ・午前中は、牛乳パックなどを使った舟づくりを楽しみました。みんな、創意工夫ですごい力がたくさんできました^^
- ・七夕のこの日、午後は「折り紙サークル」の学生さんと一緒に、いろいろな折り紙を作りました。制作に5・6時間を要するという大作もみせてもらいました・・・チャレンジしてみたいですね~

<b>H24年 7月 22日 (土)</b>	
10:00~15:30	
天候: 晴れ時々曇り   気温: 32.0°C	
プログラム <b>「水辺の生きもの発見隊！」</b> ~川の生きものかんさつと川遊び~	
参加者数	32人
スタッフ: 28人	
・講師: けんさん ・スタッフ&リーダー: おかちゃん、フィズ、小西、平井、京都産業大学付属高等学校ボランティア部の生徒(18人) 他2名 ・緑化協会: 野田・小川・小谷	

★★ 待ちに待った **かわあそび** だ~ ★★



○雨の心配もどこへやら・・・。暑~い一日となりましたことは、スタッフ・ボランティア・参加者総勢 50人を超える大所帯での開催となりました。

- ・午前中は、もんどりづくりや自由に生きものを探して過ごしました。今年はもんどりにも、たくさんの魚が入ってくれてみんなおおはしゃぎ! お昼休みもそこそこで、水遊びに興じました^^



○今年も魚や水生昆虫など20種近くを発見



ほろほろになったナマズも... 大雨で流されてきたようです



高校生のボランティアサークルメンバーがレースのゴールをサポート。ノリノリで活躍してくれました



どんないきものがみつかったのか、解説を聴いたり、パックテストで水質を調べたり...お勉強もしましたよ



午後からは、舟をつかってレース! 白熱しました



○最後に集合写真で~す!

6月

7月

<b>H24年 6月 8日 (金)</b>	
14:00～15:30	
天候: 曇り	気温: 29.0℃
内容 □絵本読み聞かせ □森のおさんぽ □傘袋でロケットづくり など	
参加者数 3組(おとな4+こども3)人	
スタッフ: 1人 ・緑化協会: 小谷	



○ミニプレイパークは少数制で、ゆったりと継続しています。

★6月は、ロケットづくりや舟作りなどの簡単な工作にチャレンジ!

管理棟前の花壇に花の苗を植えるお手伝いをしてもらいました! すてきな花が咲くといいですね♡

<b>H24年 6月 26日 (火)</b>	
10:00～11:30	
天候: 晴れ時々曇り	気温: 28.0℃
内容 □絵本読み聞かせ □森のおさんぽ □舟づくり □花壇の苗植え(管理棟前) など	
参加者数 2組 (おとな3+こども2)人	
スタッフ: 1人 ・緑化協会: 小谷	

★7月は、あいにくの悪天候つづきでさすがにメンバーもおやすみとなりました。&暑い時期は、公園まで来るのもちょっと負担が大きそうですね。



★次回は8月末の開催です

<b>H24年 7月 13日 (金)</b>	
14:00～15:30	
天候: 曇り時々雨	気温: 32.0℃
内容 □メンバー欠席のため小屋の掃除や資料整理	
参加者数 0組 (悪天候・メンバー体調不良)	
スタッフ: 2人 ・緑化協会: 小谷・野田	

<b>H24年 7月 24日 (火)</b>	
10:00～11:30	
天候: 曇り時々雨	気温: 34.0℃
内容 □メンバー欠席のためスタッフでミーティング	
参加者数 0組 (悪天候)	
スタッフ: 2人 ・緑化協会: 小谷・野田	

★★ そのほかの活動紹介 ★★

フレイパーク★ 看板づくり  
by ぴかぴかアートジャムメンバー



7月17日

毎月第1日曜日の午前中に「らくがき大先生」を開催しているメンバーが、こんなにカッコイイ看板をつくってくれました!

まだ制作途中ですが、完成したあかつきにはフレイパークの門の横のフェンスに設置する予定です!

乞うご期待!

立命館大学  
ボランティアガイダンス参加

7月11日

昨年に引き続き、今年も、立命館大学のボランティアガイダンスに参加し、学生ボランティアの勧誘にいそしんできました! 市内を中心に15団体ほどがブースを設置し、ボランティアに興味を持つ学生さんに直接、活動紹介をする貴重な機会となっています。

毎年、数名～十数名の学生さんが、これをきっかけに、宝が池でのプログラムやイベントに参加してくれています。夏から秋の繁忙期にひとりでも多くの学生さんが宝が池に来てくれることをたのしみにしています!!



## 概 況

### 6・7月のプレイパーク&周辺の概況

- 6月、ほぼ天候にも恵まれ、過ごしやすい春の一日を楽しむ家族で大変にぎわいました。暑さが増していく7月ですが、集中豪雨などにも見舞われ、1週目はちょっと涼しい静かな公園となりました。2週日以降は一気に気温も上がり、夏本番の気候の中、暑さに負けず、色々なプログラムにも参加してくれました。豪雨の後は、プレイパークから森が‘湿原’と化し、別世界が広がりました。
- この期間は、子どもの楽園全体としてのイベントも含め、毎週のように特別プログラムが開催されました。【6月：親水オープニングとして、手品や音楽演奏会、竪穴式住居の改修作業プログラム、7月：川辺の探検観察会、七夕折り紙づくり、宝が池キャンプなど  
※キャンプについては別途記録を作成】  
指定管理2年目を迎え、昨年度よりも充実したプログラム準備をすすめながら、新しい取り組みもはじめています。
- カシナガ被害木の伐採が6月に再度実施されました。ますます森の中が閑散とした状態となり、豪雨時の土の流出が大変懸念されます。  
カシナガ被害により、樹液を出す木々が増えたことなどから、クワガタなどの甲虫の発生が増え、子どもたちは大喜びですが、それらの木も近々枯れてしまうことは間違いありません。次世代の木を植え、育てる必要性が高まっており、その準備を進めています。

#### ◆通常プレイパーク+ミニプレイパーク◆

- 見通しが良くなったうえに、木々の多くの虫たちが集まるプレイパークの森は、子どもたちの絶好の遊び場となりました。また、豪雨後の湿原と化した広場、地面から流れ出し川ようになった溝は、大人気。この時期は、「水」に触られることが何よりも楽しいようです。
- 自然あそびの取り組みや、子どもの楽園イベントと連携した遊び場&スタッフで、刺激がいっぱいの期間となりました。7月は子どもたちにとっては、楽しい夏休みなので、多くのプログラムを行います。一方で学生の試験期間と重なり、スタッフ確保が大変なのが難点です。
- ミニプレイパークについては、季節の良いときは十分楽しめますが、7月は暑さや梅雨など天候への対応が難しいようです。9月以降は完全メンバー制での運営を予定しています。

#### ◆自然あそび教室◆

- 6・7月の自然あそびは、川遊びが一度豪雨のため中止となったものの、毎回大変盛り上がりを見せました。
- 6月は、日曜日にネイチャーゲームも開催。7月に特別プログラムとして行った水辺の発見・探検隊は、参加者スタッフあわせて、過去最高の規模での開催となりました。この規模の場合、今後はスタッフの事前ミーティングを設ける必要があります。
- 恒例の竪穴式住居の葺き替えは、今年で2回目。スタッフの協力で、わらも十分確保でき、これまでで一番の出来栄となりました。来年も修復を続けていきたいものです。
- 今年は、自然あそびくらぶメンバー数が着々と増え、参加率も非常に高くなっています。後半にかけてのプログラムでは、継続参加を見据え、充実させていきたいと思えます。また力強いスタッフも増え、新たな取り組みも検討していく予定です。

- 昨年度末に、土砂流出防止のために設置した、蛇かごの土留めのまわりに敷き詰めていた碎石が、ずいぶん流れ出してしまいました。  
豪雨の頻度が多く、修繕も必要です。  
同時に、表土の洗掘も進んでしまっており、ガラスやプラスチックの破片、まるごと埋まったビン、缶、ビニル梱包などの露出がますます顕著になっており、特に、こちらについては、混雑期に向け、あらためて、対応がもとめられます。

